

第三十一回花と緑新潟県俳句大会成績

令和三年七月十八日

朱鷺メッセ

大西朋特選

父の背が跳箱がはり麦の秋

佐渡 高埜 健蔵

上田日差し特選

初蝶や花びらほどの影こぼし

南魚沼 林 照江

奥名春江特選

青りんご父叱りしは一度きり

新潟 若月 柳子

片山由美子特選

病めばなほ諾ひがたき暑さかな

三条 土田 義郎

菅野孝夫特選

休耕の棚田に春の水の音

柏崎 上杉 照子

小島健特選

後継ぎの足跡大き植田かな

魚沼 羽賀 晴子

中原道夫特選

一本のカーネーションの重みかな

加茂 柏森 昌

山崎ひさを特選

朝涼や築百年の通し土間

新潟 佐藤 文子

森山暁湖特選

万緑や赤子に握る力あり

三条 小林 京香

矢澤彦太郎特選

たんぽぽや日隠しの掌のやはらかし

新潟 山口あつ子

山口啓介特選

朴の花明日を見てゐる高さかな

長岡 吉川さが子

川崎陽子特選

涅槃図を拡げ畳に釈迦寝かす

南魚沼 荒川 完石

赤塚五行特選

薔薇の名を読みつつ薔薇の渦の中

新潟 外山 令子

井口光雄特選

佐渡訛やさし踊子草の白

新潟 山口あつ子

井澤秀峰特選

癒ゆるあてなき母つれて菖蒲風呂

新潟 真野 幸子

石黒正勝特選

ひたひたと夜陰をくぐる蛍舟

新潟 山本 武子

関千年雄特選

妻といふ突つかひ棒や春一番

魚沼 大塚 明

谷井野武士特選

涅槃図を拡げ畳に釈迦寝かす

南魚沼 荒川 完石

中野弥生特選

いつ来ても母は畑隅遠郭公

佐渡 高埜 健蔵

春川暖慕特選

箱庭や探すところの置きどころ

三条 西村智恵子

宮京子特選

一日がこんなに大事朴の花

新潟 山口啓介

宮沢房良特選

「野球部」と書かれし薬缶草清水

南魚沼 井口 光雄

山之内喜七特選

身の上にすこし立ち入り花筵

新潟 北村美都子

若井新一特選

メーデーの後尾恩師の髪白し

三条 関川 芳弘

高得点

一位 どんな人連れてくるやら夏座敷

新潟 木村シユウ

二位 いつ来ても母は畑隅遠郭公

佐渡 高埜 健蔵

三位 たんぽぽや目隠しの掌のやはらかし

新潟 山口あつ子

四位 甘茶仏天を指すゆびすぐ乾く

南魚沼 荒川 完石

五位 逝くことも旅のひとつや鳥雲に

三条 関川 芳弘

六位 鋤使ふ日は亡き父の夏帽子

魚沼 山之内喜七

七位 かばかりの段差に奏で山清水

三条 牧野夕美子

八位 六月の風の饒舌プラタナス

三条 小林 悦子

九位 身の上にすこし立ち入り花筵

新潟 北村美都子

一〇位	後継ぎの足跡大き植田かな	魚沼	羽賀 晴子
一位	癌センター前で降りたる冬帽子	南魚沼	井口 光雄
二位	板置いてひと日の橋や峽田植	魚沼	山之内喜七
三位	昭和の日昭和の家を出る枢	三条	中村 梨枝
四位	雪解川木の根でんぐり返りゆく	南魚沼	森山 暁湖
五位	春愁の蹴るには大きすぎる石	長岡	藤沢 潮子
六位	越後路や筋目正しく田が植わり	燕	矢澤彦太郎
七位	涅槃図を拡げ畳に釈迦寝かす	南魚沼	荒川 完石
八位	父の背が跳箱がはり麦の秋	佐渡	高埜 健蔵
九位	薔薇の名を読みつつ薔薇の渦の中	新潟	外山 令子
二〇位	妻といふ突つかひ棒や春一番	魚沼	大塚 明
二一位	剪定の枝つぎつぎに空弾く	南魚沼	林 照江
二二位	花冷えや遺影はいつも聞き上手	長岡	木曾 武子
二三位	畦塗つて水のががよふ棚田かな	新潟	熊谷 國男
二四位	ゆく春の鳥に懐深き山	香川	涼野 海音
二五位	桜鯛糶り落せしは女ごゑ	村上	佐藤さき子
二六位	陽炎につまづきそうな杖の先	村上	佐藤さき子
二七位	ひとつまみ程の雲あり聖五月	長岡	立石 幸子
二八位	鞆や雲に跳び乗る高さまで	長岡	神山 リエ
二九位	鍵束のずしりと夏の来てをりぬ	神奈川	高橋 洋子
三〇位	妹に言ひ負されてゐる薄暑	長岡	長谷川千代野
三一位	亡き母の椅子置いてみる釣忍	新潟	渡辺 徳治
三二位	蒲公英の絮吹く魔法解くごとく	広島県	田村祐巳子
三三位	しろがねの涎ひと筋牛角力	南魚沼	小林 純子
三四位	もう少し生きられさうと新茶汲む	新潟	倉井 幸子
三五位	ラジオより流るるタンゴ水中花	小千谷	駒井 愛子
三六位	おぼろ月のはの日記の中の吾	新潟	小林 風子
三七位	バス停に残る校名朝ざくら	三条	小林 京香